

筑波大学新聞

第258号

編集責任 筑波大学新聞 編集委員会 委員長 中村紀一

TEL: 029(853)2040-6699 E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

発行所 筑波大学 茨城県つくば市 天王台1-1-1

紙面から

- ゆりのき保育所 1日から運営開始
- 柔道 福見、無念の準優勝
- ハンド2年ぶり9度目のV
- 総合造形 独特の世界「快樂記念館」
- 静脈認証再運用へ向けテスト再開
- 世界遺産カルタ 好評を受け販売決定

特集 4
就活シーズン到来——
就職活動サポートします
おことわり
今月号は8面構成で発行しました

F D (教育) 委員会を設置

教育力の全学的強化へ

大学院にもWG設置など

全学で授業技術の向上と教育の質の保証を目指すためファカルティ・ディベロップメント(FD)委員会を設置することが決まった。11月16日に行われた第35回教育研究評議会で承認された。全学レベルでのFDは、これまで教育計画室や学群教育室の下部組織が中心となり取り組んできた。FDの重要性が高まる中で、独立した組織として設置した。同委員会では、FDが行われていなかった大学院も含め、ワーキンググループ(WG)の設置などを通じて教育改善と新任教員の研修に力を入れていく方針だ。

FD委員会は、学群、博士課程研究科、修士課程委員会で構成される。12月中旬に委員選出された教員などで構成される。12月中旬に委員選出された教員などで構成される。12月中旬に委員選出された教員などで構成される。

■ファカルティ・ディベロップメント 教員の研究、教育、地域貢献などにおける能力の維持、向上を図る取り組み。本学でも中期目標・中期計画の中で、教育改善の具体策として全部局で授業評価などのFDを実施し、教育研究の質的向上を図ることを掲げている。

FDのあり方については、全学学類・専門学群代表者会議(全代会)の教育課程専門委員会などから学生の意見も積極的に取り入れられていく方針だ。

教育問題について対話すべき相手が明確になればいい。FDの結果を受ける学生の視点を積極的に取り入れてもらいたいと語った。特に新任教員の教育システムについての理解不足が指摘されている。

FD委員会は、生命倫理や教育倫理といった共通の問題についてWGを立ち上げるという。FD委員会がその他に取組む課題としては、新任教員への指導がある。本学は、学群教育といった独自の教育システムを持つ。法人化前は新任教員に対して

期目標・中期計画の中で出てきたものだ。法人化後は「にしたい」と話している。

学群教育室、現在は教育企画室を中心に原案の作成を行ってきた。各教育組織で各科目や各教育体系についての見直しを行っている。今年度中には骨組みが完成する見込みだ。

FD委員会が設置された背景には、本学の教育体系とその改善のためのシステムを冊子にまとめる「筑波スタンダード」の設定に伴う、教育体制の整備の必要性もあった。

古今和歌集に、藤原敏行の次のような和歌がある。「秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる」。目には秋が来たとはっきり見えませんが、吹く風の音から秋が来たこと分かる、というのが大意だ。▼実家は四方を高い山に囲まれた東北の小都市だ。冬に入ると山が頂上から雪化粧を始め、山から吹き下ろされる風に雪の匂いが混じり、山の雪がふもとに届く頃に初雪が降る。紅葉が始まるのも、冬を知らせるのも、山だ。▼季節が目に「さやかに見えぬ地元からつくばにきた時、心配だったのが季節感だった。季節を伝える高い山も、雪もない地域での暮らしを考えると、少し寂しい気持ちになったものだった。▼つくばには、雪降る山はほとんど筑波山がある。本学の生命環境科学研究科の教員らが、今年1月1日から筑波山の気象観測ステーションで気象観測を行っている。環境教育に役立てるのが目的だ。筑波山はもとも1893年に中央気象台(当時)が冬季気象観測を開始した。気象観測に関しては歴史ある場所でもある。▼今年、つくば市では1月中旬以降雪があった。来年はいつ頃雪が降るだろうか。同ステーションで観測研究に携わっている林陽生教授(地環)に聞いてみると、「今年もセンター試験の頃に降るのでは」と言っていた。



つくば歳時記

つくばの冬をライトアップする「第2回つくば光の森」に12月2日、光が灯され、多くの人が訪れた。1月8日まで、毎日点灯する(つくばセンターで)

(本紙・関田航II体育専門学群)

授業料免除枠を拡大へ

格差解消へ向け国立大で

文科省方針

文部科学省は10月30日、安倍内閣の「再チャレンジ」支援策の一環として、国立大学の授業料免除適用枠の拡大を目指す方針を固めた。所得による教育格差の是正が狙い。来年度予算に對して追加要求し、来春入学からの適用を目指す。国立大学の授業料は、私立大学の授業料と均衡を図ることを理由に、過去10年間で26.5%上昇した。これに對して、学生や保護

者の家計を圧迫しているという指摘があった。国立大学法人化も授業料値上げの後押しし、本学でも昨年2月、授業料を一律1万5千円値上げしている。本学を含む多くの国立大学では、授業料収入の5.8%の枠内で授業料免除を実施している。文科省では、国会で予算案が承認されれば、免除資格を満たす学生が可能な限り免除を受けられるよう、適用枠の拡大を

図るという。本学では①経済的理由により納付が困難な成績優秀者②学費負担者が死した、もしくは災害にあい納付が困難となった場合③6カ月以内、学費負担者が病気、失職などの理由で納付が困難となった場合④その他の理由で納付が困難となった場合——において、全額または半額の授業料免除を認めている。所得、学力なんらかの動きがあるかも知れないと語った。

公開放が、一部を申請書類上で具体例として公開している。第1期、第2期の年2回に分けて、申請を受け付ける。今年度の第1期では、1944人が申請し、1370人が全額、146人が半額免除された。学生生活課の川尻男課長補佐によると、本学の授業料免除申請のほとんどが①の理由によるものだという。川尻課長補佐は「今はまだ文科省の予算要求の段階。文科省からの通達はないし、実際に実施されるかも未定。具体化が進めば、なんらかの動きがあるかも知れない」と語った。

つくばマラソン 記録に挑んだ1万1268人 史上最多、本学関係者も



記録へ向け一斉に駆け出した(総合研究棟D付近で)

第26回つくばマラソン(主催:本学、つくば市、読売新聞社など)が11月26日、本学陸上競技場などをメイン会場にして開催された。今回は、史上最多参加者数を記録した昨年を249人上回る1万1268人が参加した。参加者はフルマラソンと

抱負を語った。本学関係者の中で最高記録者は、附属図書館医学サービスの高橋雅一さん。2時間32分53秒で14位となった。また、体育の自由科目「つくばマラソン」の受講者約90人が参加し、9割以上が無事完走した。履修学生の最高記録者は田口雄大さん(資源学)。2時間55分49秒で270位となった。担当教員の鍋倉賢治助教(体育)は「今年は上級者たちが良い記録を出してくれた。来年もマラソンを通じて、学生により経験をしてもらいたい」と語った。

旧試験に4人が合格

平成18年度旧司法試験第2次試験合格者が11月9日、発表された。本学の合格者は49人、合格率は1.81%だった。新司法試験合格者は9月

21日、発表された。本学法学大学院は修了年限を3年としており、出願は0だった。トップは中央法科大学院の131人、続いて東大法学大学院120人となった。全体の合格率は48.25%だった。

ゆりのき保育所 1日から運営開始

子ども15人が入所 学生も天井や建具設計



保育所の中で遊ぶ子どもたち(ゆりのき保育所で)

教職員の子育て環境を改善しようと追越兵用棟にゆりのき保育所が開設された。一時保育6人を含む15人の子どもが入所した。建物の延べ床面積は606平方メートル、屋外遊技場は260平方メートル。12月1日から運営を開始した。保育日は月から土曜日まで、午前7時から午後9時の14時間、保育を行う。1日には開所式が行われた。開所式には、学内関係者のほか、つくば市の職員ら2人が参加した。式では、岩崎洋一学長によるあいさつと、桜の記念植樹や施設見学が行われた。

開所式に参加した鈴木君江(附属病院看護部長)は、考案していたより、ずっと素敵な保育所になったと話した。附属病院では、3年前、附属病院長に保育所の開設を要望を出し、準備を進めてきた。当初は看護師宿舎に設置する予定だったが、政府の男女共同参画を進める方針もあり、大学の教職員を対象にした保育所を設置することになったという。保育所の設置には学生も協力した。芸術専門学群が開講する「大学を開く—アート・デザイン・プロデュース」を受講している学生ら7人が、天井や建具などについて、施設部と協力し設計した。

メンバーの一人である山口麻理菜さん(芸専1年)は「壁につける木のシェルフ作りなど、昨日の朝まで作業をしていた。間に合ったよかった。今後も内装のデザインなどに関して協力していく」と話した。保育所を受託運営する「サクセスアカデミー」(本社：神奈川県藤沢市)の権連携事業の内容は、JICAの集団研修コースと本学は国際協力機構(JICA)と知識や実務の連携を図ろうと12月1日、JICA本部(東京・渋谷区)で連携協力協定を締結した。JICAと大学の協定締結は北海道大、広島大などに続き本学が4例目。本学の人材や、海外で行われた教育や研究の成果をJICAの国際協力業務に活用し、JICAの実践的経験を、本学の教育や研究に活用することを目的としている。

村秀子所長は「12月のクリスマス会や2月の豆まきなど行事には、学生にも協力してもらいたい」と話した。

JICAと協定を締結 実践経験を教育に活かす

学部の修士・博士課程における外国人留学生の受け入れや、学位取得が可能な研修員の受け入れ枠作りなどが盛り込まれた。JICAによる出前講義も実施する。JICAへの協力は05年まで、本学から330人を

青年海外協力隊として派遣している。これは全国でも5番目に多い。JICAも実践的経験をもった専門家が職員を講師として本学に14回派遣している。インタビューの受け入れなど、開発教育支援も行ってきた。今回の協定締結は、04年

「使いやすく、本学らしく」 ホームページリニューアル

「より使いやすく、より本学らしく」を目指して広報戦略室のワーキンググループが本学のホームページをリニューアルする計画を進めている。来年4月1日のリニューアルを目指し、シス情や芸術の教員がコンテンツやデザインの改良を行っている。ワーキンググループのメンバーは、金尚泰講師(芸術)と鈴木健嗣講師(シス情)。2人はこれまでも

の大学法人化に伴い、特色をもった国際戦略のための有力なパートナーが必要となったことが背景にある。岩崎洋一学長は「国際社会において知的貢献を果たしていくために、知的源泉として、大学に寄せられる期待に応えたい」と話した。

学長インタビュー

「教育・研究の充実に注力」

学長選考会議は10月13日、岩崎洋一学長の再任を決定した。任期は2年。中期目標・中期計画の達成に向け、今の正念場だ。(本紙・兵庫義夫 図書館情報専門)

学長選考会議は10月13日、岩崎洋一学長の再任を決定した。任期は2年。中期目標・中期計画の達成に向け、今の正念場だ。(本紙・兵庫義夫 図書館情報専門)

「現場の声取り入れたい」

本学の教育組織を社会や高校生に分かりやすいものにする。学群・学類改組を行った。新たな学内交通システムを導入し、東京へのアクセスを含め利便性の向上を図った。

大学院の組織については、専門職大学院、修士課程、博士後期課程の役割を明確にしたい。研究面では現在、「グローバルCOEプログラム」の採択件数を増加させるため、本部を中心にヒアリングを進めている。研究機関との連携や産学連携を進める。今後は、頑張っている若手研究者が正当に評価されるような新たな人事制度と評価システムの構築を目指す。

大学院再編

環境研究科を再編 生命環境科学研究科と統合

前期課程環境科学専攻は、従来の4領域から、循環環境学と環境共生学の2領域制となる。入学定員は84人。実験や実習などを多く取り入れ、実践教育を重視する。後期課程の持続環境学専攻は、持続循環環境学、持続環境共生学、人間環境学、環境科学専攻として再編される。後期課程には持続環境学専攻を新設する。同時に、5年一貫制専攻であった地球環境科学専攻と地球進化科学専攻も前期・後期制へ再編される。

留学生懇談会

留学生800人が参加

恒例の学長主催留学生懇談会が11月16日の午後5時から、第二学群食堂で開催された。今年は800人

以上の留学生が参加し、教職員、日本人学生と交流を深めた。岩崎洋一学長のあいさつの後、工藤典雄副学長(教育担当)が乾杯の音頭をとった。留学生には、日本式の「あいさつ」乾杯の流れに慣れていない者も多く、飲み物を飲みながらの賑やかな乾杯となった。懇談のあと、津軽三味線倶楽部「無絃塾」の演奏が行われた。紋付き袴で演奏する無絃塾の服装が、日本の寒い地方の民族衣装と紹介される一幕もあった。また沖繩の民族衣装を着ての演奏も行われた。三味線の曲に、留学生が手拍子をする場面も見られた。



今月のテーマ クリスマスの思い出

反射鏡

花火と羊肉 サウジの聖夜 アルドゥ・レイミ・ヤゼード・ナーセル (日科科目等履修生)

サウジアラビアにはイスラム教が生まれた所、メッカという町があるから、サウジアラビアはイスラムの国の中で決まりを一番厳しくやっている。サウジアラビアにはクリスマスの祝いとかは、誕生日のお祝いとかはぜんぜんなくて、イスラム教徒の特別な祭りがある。それは断食明けの祭と犠牲祭だ。それぞれの祭りは4日間かかる。イスラム暦によると、断食明けの祭が10月1日から10月4日まで

は、犠牲祭が12月10日から12月14日までだ。断食明けの祭については、まずこの名前を選んだ理由は断食の月というラマダン月が終わると、断食を終わることをお祝いするから、10月1日の朝8時ごろみんな一緒にモスクで祭りのお祈りという素行をしてから、お祝いに出かける。祝いとはラマダン中、崇拜に忙しかつた親戚は年上の家に集まって、男性と女性

は別々で、話したり、食べたり、飲んだりする。これは巡子供たちはいつも花火で遊んでいる。そのあとで、丸くて大きいお皿にご飯と羊肉というサウジアラビアの主菜を一緒に食べる。夜になると、みんな家族で海とか遊園地とかへ遊びに行ったり、サーカスとかを見に行ったりする。祭りの日毎日花火がつけられるから、みんな遊びながら花火を見ることを楽しんでる。この祭りでプレゼントを贈っても贈りなくてもかまわないけれど、最近夫は妻にチョコレートを贈る習慣になった。

犠牲祭については、まずこの名前を選んだ理由はお金を持っている人は羊を買って、貧困の人はお金の祭りのプレゼントはお互いに贈る肉だけだ。素晴らしいことに、貧困の人はお

金持ちの人の肉を食べられることだ。

今年も楽しみクリスマス礼拝 内田涼太郎 (比文2年)

高校3年の時から、友達に誘われて地元の教会の「クリスマス礼拝」に行っています。夜11時から始まるこの礼拝は、本来はキリスト教徒の方々が集まってひっそり行っている会だそうですが、それに参加させていたことができた(どんな宗派の人でも参加は自由です。また、夜6時から一般の方のための礼拝を行っているそうで、こちらのほうが参加者は多いそうです)。

冬の夜の少し冷たく、静かな雰囲気の中、オルガンの音が鳴り、聖歌から始まります。それから、司祭さんが登場し、信者の方とともに聖書の一節を読みます。みなさんやはり次にどの一節を讀むか、どの聖歌を歌うかという流れに慣れ

ていらしく、スムーズにこなされていて、私は非常にあせっていません。友達のを借り、何かについていける感じだ。

私は昔、その教会付属の幼稚園に通っており、卒園してからもしばらく日曜の礼拝やクリスマス礼拝に行っていたのですが、もう忘れてしまっていました。しかし、こうやってクリスマス

筑波時評

1989年の学習指導要領改訂以来、「世界史」は必修科目となっていて、しかし、実際には未履修のまま生徒を卒業させている高校が多いことがわかった。毎日新聞の調査では、公立私立を合わせ全国で660校余りのぼろ(11月20日現在)。しかもこの問題は2、3の県では数年前から指摘されていたという。

単位未履修問題

問題なのは高校側だけか 「世界史必修なぜ」の疑問



新井 幸

今回の報道を知って最初に思っただけは「無理が通れば道理が引かぬ」という言葉がある。必修化という姑息な対応が受験生と高校からしっぺ返しを受け、世界史教育が受ける皮肉な結果を招いたのである。(教育・教授)

高校3年の時から、友達に誘われて地元の教会の「クリスマス礼拝」に行っています。夜11時から始まるこの礼拝は、本来はキリスト教徒の方々が集まってひっそり行っている会だそうですが、それに参加させていたことができた(どんな宗派の人でも参加は自由です。また、夜6時から一般の方のための礼拝を行っているそうで、こちらのほうが参加者は多いそうです)。

冬は昔、その教会付属の幼稚園に通っており、卒園してからもしばらく日曜の礼拝やクリスマス礼拝に行っていたのですが、もう忘れてしまっていました。しかし、こうやってクリスマス

もあつた(「技術・家庭」)「書道」などが判明した。虚偽の記事や報告を苦にして自殺した高校長もいる。これに対する世論の反応はというと、「けしからん」と「仕方ない」

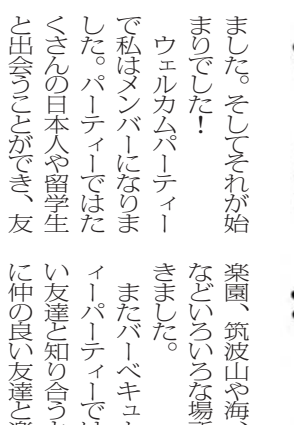
むを得ないという見方がある。しかし、問題の根本には、なぜ「世界史」だけ必修なのかという当然の疑問がある。「世界史」が大方向の予想に反して突然必修になった経緯に高名な西洋史学者の働きかけがあったこ

と、関係者間ではよく知られている。高校生の拘束力はあるのか、それともそれは天網の基準にすぎないのかという根本的な問題がまだ解決されていないことを恐ろしく感じている。

私は昔、その教会付属の幼稚園に通っており、卒園してからもしばらく日曜の礼拝やクリスマス礼拝に行っていたのですが、もう忘れてしまっていました。しかし、こうやってクリスマス

私は昔、その教会付属の幼稚園に通っており、卒園してからもしばらく日曜の礼拝やクリスマス礼拝に行っていたのですが、もう忘れてしまっていました。しかし、こうやってクリスマス

私は昔、その教会付属の幼稚園に通っており、卒園してからもしばらく日曜の礼拝やクリスマス礼拝に行っていたのですが、もう忘れてしまっていました。しかし、こうやってクリスマス



日本で出会った交流の場

例え、私はファッションショーでウクライナの民族衣装を見ることができ、とてもうれしかった。このように日本の学生の親切な活動にとても良い印象を持っていて、またその中に入ることができてうれしく思っています。ウクライナの大学にいた時、このような国際交流の活動に参加してなかったことが残念だと感じています。

留学生の目

私は筑波大学で医学を専攻している博士課程の1年生で、もう一年半以上日本に住んでいます。日本での生活は慣れないことも多かったですが、これまでの経験はどれも貴重なものです。他の外国人と同様、わたしも日本に対していろいろな印象を受け、またいろいろな問題を体験しました。今日はとくに楽しい時間を一緒に過ごし、ときには手助けをしてくれた「国際交流を深める会(APIIC)」の人たちについて書きます。APIICには日本人と留学生のメンバーがいるので、私もその一員です。

私は昔、その教会付属の幼稚園に通っており、卒園してからもしばらく日曜の礼拝やクリスマス礼拝に行っていたのですが、もう忘れてしまっていました。しかし、こうやってクリスマス

投書

大学病院でいつも拝見するが、いわゆる週刊誌とそれほど変わらない内容には期待外れ。もう少し大学のイメージを上げる記事が欲しい。学生向け、一般市民向け、高校生向けなどに読者を想定して記事を検討するのも一つです。掲載すべき記事が出て来る。事件や結果の報道だけでなく、世間の指針となるものやなにかと味違うものの掲載も期待します。

私は昔、その教会付属の幼稚園に通っており、卒園してからもしばらく日曜の礼拝やクリスマス礼拝に行っていたのですが、もう忘れてしまっていました。しかし、こうやってクリスマス

就職活動サポートします

就活の時期がやってきた。何かと不安になりがちな就活では、誰かからのサポートがあると心強い。大学の機関である就職課・キャリア支援室と学生団体JEWELが、就活生にどのような支援を行っているかを紹介する。(本紙・丹野直美「人文学類」村上恵子「社会学類」)

就職課

志望別に講座開設

昨年、学内の各地区に、就職課の掲示板が設置された。この掲示板で就職課の活動に気付いた人も多かった。就職課は本部棟2階の入り口を入ってすぐのところにある。

就職課が開設している講座は、主に3年生を対象にした「企業・団体」「公務員」「教員」と、学生の志望別に分けられている。

企業・団体志望の学生に向けては、6～11月にかけて講演・業界研究などのガイダンスが行われる。10月から11月には、自己分析やエントリーシート、面接などの指導をする教養講座が開かれる(事前申し込みあり)。企業に就職したOBやOG、人事担当者が来学して行うOB・OG懇談会は、今年度は大会館で12月から1月にかけて行われ、300社以上が参加する大規模なものだ。

公務員志望の学生には、6月から各官庁の人事担当者来学して行う省庁ガイダンスと、12月に行われる国家一種や二種から地方上級、外務・国税専門官など多くの職種に合わせた、職種の公務員模擬試験(有



就職課に併設されている就職資料室。豊富な資料が揃う

料)がある。

教員志望者には、9月から3月にかけてガイダンスが開かれる。若狭会がバックアップし、現役の教員や公立高等学校校長などが各地域の試験の傾向を解説するという力を入れたものだ。教員採用試験は全国型と地方型がある。

その他には、「逆求人セミナー」というユニークな取り組みもある。主に理系の院生が対象で、院生が企業に自分の研究をプレゼンテーションするというもの。今年10月に行われた複数企業から引っ張りだこになった院生もいたという。

また、就職課では就活に関する相談や、エントリーシートの添削、模擬面接なども受け付けている。

キャリア支援室

生涯設計促す取り組み

キャリア支援室は、教員が中心となって設立された。学生の生活面を全面的に支援する学生支援機構の一部門。本部棟2階入り口すぐ、就職課の隣だ。

就職課が「就職」に特に重点を置いているのに対して、キャリア支援室は人生設計の一環として、将来の基礎作りを中心としている。就職はその区切りという位置づけだ。今年度は「専門教育と融合した全学生へのキャリア支援」が文部科学省の現代GIPにも採択された。

昨年度から実践面では就職課と一体化しているが、キャリア支援室は主に低学年向けのイベントや、総合科目を開催している。

今年7月13日に、「女子学生のためのキャリアデザインセミナー」を開催した。将来計画設計のためのワークショップで、院生16人、学群生15人が参加し、就職活動の前段階の準備や心構え、情報の探索方法などを実践を通して学習した。「参加者からは学群、学類を超えた交流が刺激になったと好評だった」と、渡辺三枝子キャリア支援室長は話す。来年度は男子学生にも対象を広げることを

決定したこのシステムで就職情報提供システム(アドレス= http://svushoku.sec.tusukuba.ac.jp)では、ガイダンスや模試の案内の他、メールにも、是非報告して欲しい(就職課・野本文雄課長と呼びかけている)。

また、就職課では就活に関する相談や、エントリーシートの添削、模擬面接なども受け付けている。

本学生の意識を高める

「自分たちが就活した経験を、後輩たちに伝えたい。01年、内定をもらった4年生を中心に、本学就職活動支援団体「JEWEL」が発足された。

JEWELは、主に月1回、2、30人の内定者を集めた講演会などのイベント企画をしている。所属人数は現在約30名。就活を終えた4年生が中心となり活動している。

先月15日に行ったイベント「体感型セミナー」では、人材コンサルティング会社

「自分たちが就活した経験を、後輩たちに伝えたい。01年、内定をもらった4年生を中心に、本学就職活動支援団体「JEWEL」が発足された。

JEWELは、主に月1回、2、30人の内定者を集めた講演会などのイベント企画をしている。所属人数は現在約30名。就活を終えた4年生が中心となり活動している。

先月15日に行ったイベント「体感型セミナー」では、人材コンサルティング会社

「自分たちが就活した経験を、後輩たちに伝えたい。01年、内定をもらった4年生を中心に、本学就職活動支援団体「JEWEL」が発足された。

JEWELは、主に月1回、2、30人の内定者を集めた講演会などのイベント企画をしている。所属人数は現在約30名。就活を終えた4年生が中心となり活動している。

先月15日に行ったイベント「体感型セミナー」では、人材コンサルティング会社

「自分たちが就活した経験を、後輩たちに伝えたい。01年、内定をもらった4年生を中心に、本学就職活動支援団体「JEWEL」が発足された。

JEWELは、主に月1回、2、30人の内定者を集めた講演会などのイベント企画をしている。所属人数は現在約30名。就活を終えた4年生が中心となり活動している。

先月15日に行ったイベント「体感型セミナー」では、人材コンサルティング会社

就職内定先一覧

12月6日現在

就職課報告分

- 人文学類
 - 松下電器産業▽日清丸紅
 - 飼料▽日立ビルシステム▽新潟日報社▽京葉ガス▽学
 - 習研究社(6人)
- 社会学類
 - 商工組合中央金庫▽JT
 - B関東▽独立行政法人宇宙航空研究開発機構▽清水建設▽環境省▽東京税関(6人)
- 自然科学類
 - ジェーティービー▽経済産業省(2人)
- 比較文化学類
 - ウェッジ▽トイイン(2)
 - ▽ホンダコムテック▽メデアワークス(4人)
- 人間学類
 - ダイヤモンドリクス▽全日本空輸(ANA)▽シンカ▽社会福祉法人全国社会福祉協議会▽リクルートマネジメントソリューション▽オムニメディア▽ソフ
 - ト・オン・デマンド▽タリ
 - ースコーヒージャパン▽光▽ユニクロ▽スペースシ
 - ヤワーネットワーク▽三菱東京UFJ銀行▽大和証券▽八十二銀行▽千葉県公立
 - 中学校(13人)
- 生物学類
 - リクルート▽イオン(2)
- 日本語・日本文化学類
 - 日本中央競馬会▽協同宣
 - 伝▽シンコーミュージック
 - ク・エンタテイメント▽サ
 - ンケイリビング新聞社▽ヒ
 - ューマンネットワーク九大
 - 進学ゼミ▽二葉▽ジー・サ
 - 区役所(3人)
- 女子学類(8人)
- 生物資源学類
 - ビテオリサーチコムハウ
 - ス▽霧島酒造▽森永乳業▽
 - 宇部マテリアルズ▽アリス
 - タライフサイエンス▽極東
 - 製薬工業▽日本医事新報
 - 社▽日研化学▽農林水産省
 - (9人)
- 社会工学類
 - シスコシステムズ▽日立
 - リビングサプライ▽グリー
 - ンホスピタルサプライ▽新
 - 光電気工業▽近畿日本ト
 - リスト(5人)
- 工学システム学類
 - 東海旅客鉄道▽リクル
 - トスタッフインク▽九州大
 - 学医学部付属病院(3人)
- 国際総合学類
 - 日興シティーグループ証
 - 券▽東京三菱UFJ銀行▽
 - プロクター&ギャンブル
 - アーイストインク▽日本
 - 経済新聞社▽三井住友海上
 - 火災保険▽みずほ銀行▽リ
 - ードエックシジョンジャパ
 - ン▽三菱商業▽財団法人日
 - 本国際協力センター▽電通
 - (10人)
- 体育専門学群
 - ココスジャパン▽時事通
 - 信社▽日本経済広告社▽和
 - 洋国府台女子中学・高等学
 - 校(4人)
- 芸術専門学群
 - ヤマハリビングテック▽
 - 茨城県内中学校(2人)
 - 看護・医療科学類
 - 筑波記念病院▽医療法人
 - 橋会東住吉森本病院▽足立
 - 区役所(3人)
- システム情報工学研究科(前期)
 - 小松製作所▽日本光電工
 - 業▽日本ヒューレッドパッ
 - カード▽キヤノン▽ダイハ
 - ツ工業▽リコー▽プリンテ
 - ングシステムズ▽ウィルコ
 - ム▽東京証券取引所▽出光
 - 興産▽日本経済新聞社▽住
 - 友商事▽朝日新聞社▽アク
 - センチュア▽NNTデー
- 数理学研究科(前期)
 - 三菱ガス化学▽テルモ
 - ▽不二越▽ローム▽日立
 - 化成工業▽東洋インキ製
 - 造(2)▽NNTデー
 - タ
- 図書情報専門学群
 - 財団法人日本品質保証機
 - 構▽富士ゼロックス▽エンジ
 - ニアリング▽千葉県庁(3
 - 人)
- 地域研究科
 - 日本マニユアルセンター
 - ▽ワールド航空サービス
 - 京セラ▽楽天(4人)
- 教育研究科
 - 第一電子工業▽茨城県庁
 - ▽茨城県公立高等学校(3
 - 人)
- 環境科学研究所
 - 全日本空輸▽アーステ
 - ク▽INAX▽日本航空
 - 日立ハイテック▽ロジス
 - ▽メデイコ▽大日本印刷
 - ▽日立製作所▽花王▽リ
 - コー▽つくば市役所▽産
 - 業技術総合研究所▽富士
 - 見丘中学校・高等学校▽
 - 茨城県公立高等学校(45
 - 人)
- 生命環境科学研究所(前期)
 - 月島食品工業株式会社
 - ▽ノバルティスファーマ
 - ▽千葉県公立学校(33人)
 - 人文社会科学研究所
 - 国立ソフンペン大学(カ
 - ンボジエ)(1人)
- 数理物質科学研究所
 - キヤノン化成▽東洋イ
 - ンキ製造▽アドバンスト
 - アルゴリズム&システム
 - ズ▽北興化学工業▽電気
 - 化学工業▽若狭学園中学
 - 校・高等学校(6人)
- 生命環境科学研究所
 - 生命環境科学研究所
 - 農林水産省(1人)

就職活動支援団体JEWEL

本学生の意識を高める

「自分たちが就活した経験を、後輩たちに伝えたい。01年、内定をもらった4年生を中心に、本学就職活動支援団体「JEWEL」が発足された。

JEWELは、主に月1回、2、30人の内定者を集めた講演会などのイベント企画をしている。所属人数は現在約30名。就活を終えた4年生が中心となり活動している。

先月15日に行ったイベント「体感型セミナー」では、人材コンサルティング会社

「自分たちが就活した経験を、後輩たちに伝えたい。01年、内定をもらった4年生を中心に、本学就職活動支援団体「JEWEL」が発足された。

JEWELは、主に月1回、2、30人の内定者を集めた講演会などのイベント企画をしている。所属人数は現在約30名。就活を終えた4年生が中心となり活動している。

先月15日に行ったイベント「体感型セミナー」では、人材コンサルティング会社

「自分たちが就活した経験を、後輩たちに伝えたい。01年、内定をもらった4年生を中心に、本学就職活動支援団体「JEWEL」が発足された。

JEWELは、主に月1回、2、30人の内定者を集めた講演会などのイベント企画をしている。所属人数は現在約30名。就活を終えた4年生が中心となり活動している。

先月15日に行ったイベント「体感型セミナー」では、人材コンサルティング会社

「自分たちが就活した経験を、後輩たちに伝えたい。01年、内定をもらった4年生を中心に、本学就職活動支援団体「JEWEL」が発足された。

JEWELは、主に月1回、2、30人の内定者を集めた講演会などのイベント企画をしている。所属人数は現在約30名。就活を終えた4年生が中心となり活動している。

先月15日に行ったイベント「体感型セミナー」では、人材コンサルティング会社

全日本学生選手権

女子2年ぶり9度目のV

1得点差の接戦制す

男子 延長戦で敗れベスト8



ハンドボールの学生日本選手権大会が11月16-20日、中村スポーツセンター(名古屋)をメイン会場に開催され、女子が...

決勝点をあげた高橋恵(写真提供:白井章さん)

2年ぶりの9回目の優勝を果した。3連覇がかかっていた男子はベスト8で敗退した。その30秒後には石立が相手のミスに速攻に持ち込み、キーパーのポジションを冷静に判断したループシュートを決めて同点とした。同28分、最後は中央から右へ流れるようなパスワークから、高橋が逆転ゴールを決め、試合は終了した。劇的な幕切れだった。

女子は決勝で、24-23の接戦の末、東京女子体育大を下した。開始早々、高橋恵(体専3年)の7メートルスローなどで4-0としペースを握ると、その後は一進一退の攻防が続く。14-10で前半を折り返した。後半は一転し東女体大ペースになった。本学はミスマッチに加え、東女体大の強引な突破を止めることができず、後半11分には6連続、同24分には5連続得点を許した。残り5分で20-23、3点差を追いかける展開となった。流れを変えたのは優秀選手をたたえた。

男子は準々決勝で、延長戦の末、34-38で早稲田大に敗れた。ロスタイムに同点ゴールを決め、延長戦に持ち込むも、延長前半を32-34、同後半を35-39で、惜敗した。個人賞は次の通り。

全日本学生選手権 女子、伏兵に敗れ3位

バスケット

大学バスケットボールの日本一を決める全日本学生バスケットボール選手権が11月19-26日、代々木競技場第一体育館(東京・渋谷区)で開催された。優勝候補とされていた本学女子は、昨年と同じ3位に終わった。男子は2回戦で慶応大に敗れた。



意地を見せた3位決定戦(代々木競技場で)

本学女子は秋季関東リーグ3連覇を達成した勢いで、昨年の優勝校・松蔭大を99-79で破った。

しかし24日の準決勝、本学は伏兵・桜花学園大につかまる。桜花学園大は開始直後からオフエンスリパウンドからの得点を重ねた。一方本学はミスが重なり、開始4分になって得点差が開き、相手の攻勢に動揺してしまった。近藤啓子主将(体専4年)は第1ピリオドを12-24で終えた。その後も流れは変わらず、中盤に5点差まで詰め寄るも73-98で敗退した。翌日の大阪人間科学大との3位決定戦では、本学は前日の敗戦のショックをひきずり、第1ピリオドを14-13の僅差で終えた。しかし、徐々に落ち着きを取り戻し、83-66で勝利を納めた。

東亜大に初戦敗退

野球

大学野球日本一を決める、第37回明治神宮野球大会(主催:明治神宮・日本学生野球連盟)が11月12-15日にかけて開催された。10年ぶりの出場となった本学は初戦で一昨年の覇者・東亜大と対戦し、4-2で敗退した。

試合は坪井俊樹(体専2年)と東亜大の田島誠による投手戦になった。試合が動いたのは6回裏だ。坪井は1死一塁から三塁を決められた。直後、適時左前打を打たれ、先制を許した。7回には、一死満塁から田島に走者一掃の適時二塁打を浴びて3失点した。坪井は7三振を奪う力投を見せたが、終盤に力尽きた。最終回のマウンドは武村修平(同4年)に譲った。本学は4-0で迎えた8回、2死一塁から代打・大橋孝彦(同4年)が2点本塁打を放ち、粘りを見せた。しかし、最後まで内外角を突く投球に翻弄された。9回を97球、散発4安打にとどまった。田島は完投勝利した。

Gボールの普及に努める

吉田望さん(体専4年)

「楽しいからやる、動きそのものを楽しむ」と吉田さんには、二つの強い願いがある。一つはGボールの世界大会を開催すること、もう一つはGボールを五輪種目にするのだ。そのために、主には舞台で活躍するアロを目標にしている。吉田さんの夢は、また始まったばかりだ。(本紙・関田航二体育専門学群)



「開き直って、自分らしいレースができた」という今大会は、自己最高の総合4位。自身の掲げていたユニバーシアード代表という目標を大きく上回った。「自分が納得できるような積極的なレースがしたい」と吉田。目標はアジア大会でのメダル獲得だ。

講道館杯

柔道

福見、無念の準優勝

伊部、平岡は3位入賞



力の差はないだけに、悔しい敗戦だった

国内各階級の頂点を争う講道館杯が11月18-19日にかけて、千葉ポートアリーナ(千葉市)で開催された。本学からは18人が出場し、福見友子(体専3年)が準優勝、伊部尚子(同1年)と平岡拓晃(同4年)が3位入賞を果たした。48キロ級に出場した福見は決勝、「ポスト合」候補の1人、山岸絵美(三井住友海上)と対戦した。福見は投げ技を狙って山岸の袖をつかもうと、フェイントも混ぜつつ激しくつかみ合う。均衡したまま後半、上から山岸の奥襟をつかんで体が伸びたところを突き倒され、残り1分11秒で技あり。そのまま優勢負けした。今年、福見は今大会に照準を合わせて調整してきた。それだけに、「一番力を発揮したかったのに」と悔しがった。「12月の福岡国際ではベストを尽くしたい」と抱負を語った。

同階級に出場した伊部は、準決勝で山岸と対戦した。山岸には2年前の全日本ジュニアで勝利したことがあったが「挑戦者の気持ちで戦った。開始直後は両者が激しく組み合い、拮抗していたが、残り1分で攻めこまれ、つり込み腰で有効。優勢負けした。『決勝で福見先輩と対戦したかった。技のキレを磨きたい』と語った。

スピードスケート全日本選抜選手権

酒井が総合4位に



酒井智美

スケート

来年1月に中国の長春で開催される冬季アジア大会と今年12月にカナダで開催されるワールドカップの代表選考会を兼ねたスピードスケート・ショートトラックの全日本選抜選手権が11月11-12の両日、江戸川区スポーツランドで開催され、酒井智美(体専3年)が、

非日常的な動きを楽しむ

吉田さんは3年前、ラートをやっていた高校時代の経験を生かし、A-C入試で本学に入学した。体操部に入部してGボールに出会ったが、初めのうちは、うまくいか

「開き直って、自分らしいレースができた」という今大会は、自己最高の総合4位。自身の掲げていたユニバーシアード代表という目標を大きく上回った。「自分が納得できるような積極的なレースがしたい」と吉田。目標はアジア大会でのメダル獲得だ。

「楽しいからやる、動きそのものを楽しむ」と吉田さんには、二つの強い願いがある。一つはGボールの世界大会を開催すること、もう一つはGボールを五輪種目にするのだ。そのために、主には舞台で活躍するアロを目標にしている。吉田さんの夢は、また始まったばかりだ。(本紙・関田航二体育専門学群)

総合造形パフォーマンス

独特の世界「快樂記念館」

開学記念館に来場者200人
寒空の下、1時間半演じる

芸術専門学群の構成専攻「快樂記念館」と題した総合造形領域が開校して1年。パフォーマンスを披露する通年授業「展示造形・パフォーマンス」の受講生12人が11月17日、開学記念館



「無題」のなか、相撲のなかを上演する学生

ら約1時間半かけて上演した。当日は寒さが厳しく、厚手のコートを羽織る人が目立つ中、体を張ったパフォーマンスが会場を沸かせた。「水模様」では、上半身裸の男が突然屋根の上に登場し、持っていた水を撒き散らすと、照明装置と屋根を伝う水滴で光と水のアートが現れた。その他、スクール水着姿の緑色のシチュエーションを食べ続ける「ヘルシ」を指す人の不健康な精神など、総合造形の作り出す独特な世界観に、会場からは歓声や笑い声が上がった。

総合造形では、新しいメディアを積極的に取り上げ、制作や展示などより実践的な活動を交えながら造形芸術を学んでいる。授業

原点 GEN-TEN

私は今日、精神科の医師としてアルツハイマー病などの認知症を専門としています。このような分野を志した動機、契機に絡めて学生時代の思い出を書けば良いのだというところはわかっています。要は、さまざまな頃の、良く言えばいろいろな人生や世間を浅く広く経験してしまっただけで、平たく言うと最低限の勉強以外は遊び呆けて

アルツハイマーへの挑戦
患者宅をつぶさに回る



朝田 隆

あさだ たかし
1965年生まれ。人間総合科学研究科臨床医学系教授。東京医科大学卒業。山梨医科大学講師を経て、01年より現職。専門は老年精神医学。

さったスピーチを記憶しています。要は、さまざまな頃にチャレンジャーとして、必ず失敗するものだ。そこから謙虚さと二度と同じ失敗はしないという態度を学べ」という内容

3、4年目でしょっか。その契機は、当時の山梨県で患者さんの治療をどうにかできないかと思いついたこと。今と違って当時はアルツハイマー病などは不治



「猓夢」と池田さん。表紙には切り絵の猓の姿

『猓夢』夢とは何か

本学生が絵本出版

夢を食べる動物、猓。その猓をテーマにした絵本「猓夢」(新風舎・初版500部)は、大学図書館蔵書などで手に取ることが

出来る。初版は昨年8月25日。作者は、本学で環境デザインを学ぶ、池田万有子(芸専4年)だ。「猓夢」には、一匹の猓とカンガルーの親子が登場する。夢を主食とする猓は、ある日カンガルーの親子の不思議な会話を聞く。そのことが気になる猓は、翌日から夢の味が変化していき、おいしくなくなっ

まう、という話だ。絵は全て切り絵で描かれている。3年前、夢について考えた池田さんが、新風舎えほん大賞に応募したがきつなかった。入賞は逃したが後日、「ストーリー」が気に入った。出版しないかという連絡を受け、販売化が決まったという。絵本の中は、猓の心境の変化とともに、背景の色が変化していくようになっている。池田さんが工夫した点の一つ

は4年生を対象に毎週水曜2限に行っており、今学期は全て発表会の準備にあててきた。テーマは自由で、個人のやりたいことをもと

に、パフォーマンスの組み合わせを応募し、今学期は全て発表会の準備にあててきた。テーマは自由で、個人のやりたいことをもと

性を生かす一つ、初めて来たお客さんにも楽しんでもらえたと思う」と話した。



権力が放つ甘い誘惑

職業としての政治

マックス・ヴェーバー著



近藤 康史

悪魔の力
いささか穏やかでないが、このヴェーバーの言葉には、政治の本質が込められている。政治の本質は「権力」にある。権

力をもつて人間が人間を支配し、一定の秩序を実現することこそが「政治」であり、政治に関わることは、人々の運命を左右する力を獲得することでもある。政治の本質が権力である限り、職業としての政治には、悪魔に乗っ取られないための倫理的な要求が課される。情熱的な「心情倫理」は必要だが、それだけでなく、結果を導き出す冷静な判断力も兼ね備えなければならぬ。この倫理的パラドックスに耐えながら、「権力」の自己目的化という甘い誘惑も避けねばならない。

高邁な理想を掲げて登場しながらも、結局は自己の私利私欲を追求しているように思われる。(岩波文庫・4800円)

力をもつて人間が人間を支配し、一定の秩序を実現することこそが「政治」であり、政治に関わることは、人々の運命を左右する力を獲得することでもある。政治の本質が権力である限り、職業としての政治には、悪魔に乗っ取られないための倫理的な要求が課される。情熱的な「心情倫理」は必要だが、それだけでなく、結果を導き出す冷静な判断力も兼ね備えなければならぬ。この倫理的パラドックスに耐えながら、「権力」の自己目的化という甘い誘惑も避けねばならない。高邁な理想を掲げて登場しながらも、結局は自己の私利私欲を追求しているように思われる。(岩波文庫・4800円)

バイオeカフェ

外来生物の影響を語る
お茶と軽食、穏やかな講演

くつろいだ雰囲気の中で、講演が聴ける第7回バイオeカフェが11月14日、第二学群棟喫茶部101で開催された。来場者は46人。講演は、環境科学研究所の教員4人が中心となり、今年4月

から毎月、生物学の最先端の研究を紹介してきた。今回は、つくば市小野川にある国立環境研究所で、生物に危害を及ぼす化学物質や、外来生物の侵入による生態系への影響を研究している五箇公一氏を招き、クワガタが来た道、日本

MC展

学生41人が出品
4メートルの大作も

芸術研究科美術専攻の学生41人が出品した第22回M展が、茨城県立つくば美術館(つくば市吾妻)で11月14日から19日まで開催された。6日間で1273人が訪れた。

展示作品は、日本画21点、洋画27点、版画11点の計59点。油彩を削り、立体感を出した作品や、縦4メートル、横4メートルにも及ぶ大作があり、来場者の目を引いた。

最終日には、玉川信一教授(芸術)ら本学教員5人による公開講座も開催された。学生代表の倉橋恵美は未定だ。

来年度から、同研究科は人間総合科学研究科博士課程芸術専攻と統合し、前期・後期制へ再編される。来年度以降、M展の開催は未定だ。

静脈認証システム

再運用へ向けテスト再開

トラブルの原因を分析

5カ月かけデータ採取



認証機に手をかざす小泉課長(施設部支関)

4月から運用を停止して...

11月26日には、メー...

施設部では来年度の再運...

データをデジコンに送って...

今回のテストは、これまで...

今年夏ごろ出版社と提...

してらおうと、今回一般...

世界遺産

好評を受け販売決定

教育機関へ売り込みも

子どもたちに楽しみなが...

今年夏ごろ出版社と提...



07年の文化系サークル連...

文サ連 竹下舞

芸サ連 長谷川一樹

体育会 小田頌子

二系新体制決まる

同サークルに所属してい...

ちゃれんGボール 乗って弾んで、のびのび演技 3部門で動きを披露



オープン部門で優勝した、グリーンHOPトップチーム

本学発のGボールの全国...

地域防犯など訴える

学生や教職員の防犯意識...

財政支える健全な労働形態

先月のコラムでは、卒論中間発表の...



菊地 堯

MTGF

NHKアナウンサーが講演

在校生と卒業生の交流の場である第11回茗溪・筑波ランドフェスティバル(MTGF)が来年1月27日、大塚キャンパスと茗溪会館を会場に開催される。

冬休み宿舎

平砂浴場は29-7日に休業

冬季休業中の学生宿舎の食堂、売店、浴場の営業時間が変更される。
◆浴場
平砂 12月29日～1月7日休業
追越・一の矢 12月23日

冬休み図書館

返却日は1月9-22日

附属図書館は12月27日から1月5日まで休館する。この冬季休業にもなつて貸出期間が変更される。

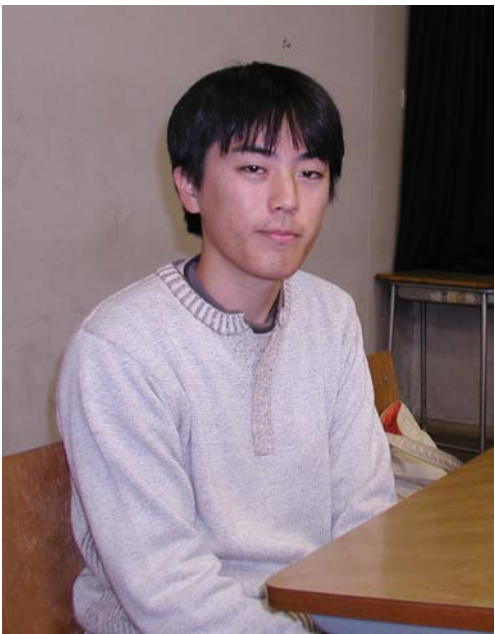
演奏会のお知らせ

混声合唱団定期演奏会

混声合唱団の第31回定期演奏会が12月16日、つくばセンタービルホールで開催される。

20歳で気象予報士試験に合格

川口 純 さん (自然3年)



1D207教室で思い出を語る川口さん

気象衛星や、アメダスなどからの観測データを基に、天気を予想する気象予報士。毎年2回資格試験が行われ、合格率は約5%。合格者の平均年齢は35、6歳という。川口純さん(自然3年)は今年1月、20歳で気象予報士試験に合格した。

宇宙の謎解明への第1歩

きつかけは純粋な面白さ

小学生のとき「なぜ、大気の薄い火星で砂嵐が起るのか。金星で起る、偏西風のような風は一体何なのか。スケールの大きな謎に引き込まれた」という。偶然

た。「小学生の時に読んだ本で、すでに知っている事ばかり。正直、退屈だった」と言う。川口さんは、岩手県立盛岡第一高校の出身。高校時代は、大学受験の勉強に時間を取られる日々が続いた。大学生になつたら好きなことができない」と乗り切ってきた。余計に、大学の講義には物足りなさを感じた。

津軽三味線倶楽部無絃塾の第9回卒業公演が、来年1月28日、土浦市民会館で開催される。今回の卒業公演は、京極加津恵(ゴロムピアレコード)、比呂由美子(キングレコード)、和太鼓日本一の菅原光郎ら5人がゲスト出演する。

次号は 2月5日(月) 発行予定です

Table with 3 columns: Rank, Title, Author/Editor. Lists top 10 books from the university library department.

11月の1位は、東野圭吾の「手紙」。4位は森博嗣の「四季春」。天才科学者・真賀田四季の少女時代。彼女は5歳までに語学を、6歳で数学と物理をマスターし、一流のエンジニアになった。

催事

Multiple event notices including '演奏会' (Concert), '講演会' (Lecture), and '展覧会' (Exhibition) with dates and details.

筑波野生動物図鑑

Advertisement for the '筑波野生動物図鑑' (Tsukuba Wild Animal Encyclopedia) featuring a swan and text about the book's content.